

先行技術調査及び分類付与技術者候補者リスト(エントリーシート)

\* No.

記入例(元審査官)

記入者 候補者

注)  
1. この書類は、当センターの先行技術調査及び分類付与業務に従事する技術者の募集並びに採用後の担当分野選定等の人事、業務管理及び特許庁への技術経験の紹介(一部を抜粋)のための資料として使用し、他には転用しません。  
2. 不採用の場合は速やかに廃棄致します。なお、ご希望があれば返却致します。

専門(○印付与)

電気 機械 化学 ○ 物理

出身企業名	氏名	今までの経歴で就いた最高役職
特許庁	フリガナ(半角カナ) チヨウサ サチコ 氏名 調査 さちこ 生年月日 国籍 年齢 S35.1.1 日本 64	審査第一部応用物理 部長待遇以上 次長待遇 課長待遇 その他 ○ (グループ長)
現在の居住地 〒135-0024 (都道府県・市区町村) (町域) (番地) (マンション名)	東京都江東区 木場○丁目 ○-○○	健康状態 高血圧症(3年前から)と高脂血症(2年前から)の治療薬を服用
趣味	クラシック音楽鑑賞、空手	
最終学歴	学校名称 ○○ 大学 ○○ 学部 ○○ 学科 ○○ 専攻 平成1年3月 卒業 資格 大学院(修士)	
専門分野	◎技術分類記号と名称を分類一覧表から選んで専門度の高い順にご記入下さい(一覧表に名称として適当なものがない場合は、該当すると思われる大分類記号とその名称を記載しても可)。また業務上担当可能と思われる技術分野については番号に○印の数字を選択して下さい。 分類記号 ① 2L4 ② 2G2 ③ 2K2 ④ ⑤ [名称] [液晶・電子ペーパー] [表示制御] [半導体受光素子] [ ] [ ] 分類記号 ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ [名称] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]	
業務の経歴等	年月日 企業名:部署:役職 業務内容、担当した技術分野とその内容及び特許業務の内容 平成1年4月1日 ○○○○(株) ○○○研究所○部 門研究員 ノートパソコン用小型液晶ディスプレイのパネル構造の設計 効率的なディスプレイパネルの駆動方法の研究 平成5年11月1日 ○○○○(株) ○○○研究所△部 門研究員 テレビ用カラープラズマディスプレイパネルの開発 信頼性向上のためのパネル用蒸着膜の製造プロセスの改善 平成10年11月1日 ○○○○(株) ○○○研究所△部 門主任研究員 (退職日H17.3.31) 大容量プラズマディスプレイの高速駆動法の開発 ディ스플레이パネルの高品質化のための製造プロセスの研究	

右上に続く

応募分野	第一候補 区分2	第二候補	第三候補
退職(予定)日	2022年3月31日	*受領日	
入団希望年月日	2022年6月1日	提出日	2022年5月1日
年月日	企業名:部署:役職	業務の内容、担当した技術分野とその内容及び特許業務の内容	
平成17年5月1日	特許庁審査第一部 応用物理 審査官補	表示制御に関する分野を担当 担当テーマコード: LCD等の表示制御 5C182 5C080 5C380 審査官コード0547	
平成19年5月1日	特許庁審査第一部 応用物理 審査官	(表示デバイス以外の表示制御)も担当 担当テーマコード: 共通の表示制御、LCD等の表示制御 5C060、5C080、5C380、5C182、5C181	
平成31年4月1日	特許庁審査第一部 応用物理 表示装置 グループグループ長 (R4.3.31任期満了退職)	表示装置に関する分野も担当 担当テーマコード: 表示制御、表示装置(セグメント等による可変表示装置) 5C060、5C081、5C380、5C182、5C094、5G435 5年任期を5回更新、指導審査官(計2名の審査官補を育成指導)	
◎特許(実用新案)の出願及び明細書の作成の経験(時期、技術の概要等) 主な出願(全て自分で明細書を作成) 平成2年~平成5年 主に液晶ディスプレイパネルの関連技術について5件特許出願			
知財部経験 なし 特許業務経験 あり 調査業務経験 あり 出願件数 5 件 (知財部以外) 弁理士資格 あり 技術士資格 なし 応募回数 1			
◎先行技術調査の経験(対象文献、時期と技術概要、調査目的又は機械検索の経験の有無等) 調査業務経験ありの場合必須 特許庁退職前の主な担当分野5C182: 目標達成率 R3FY102%、R2FY101% 表示装置グループの先行技術調査の品質向上策について、グループ長としてまとめた経験あり			
◎語学力 TOEIC(点・取得日) TOEFL(点・取得日) 英検(級・取得日) その他 740 令和2年2月1日 担当分野の英語文献の読解は多数経験あります			
連絡先	部署名 : 自宅 E-Mail: ○○○○○@○○○○ 担当者 : 本人 TEL : ○○○-○○○○-○○○○		
勤務条件	出向期限(定年等): 才 ( ) 出向年数: 年 月	応募形態	個人応募
		応募経緯	その他求人広告
		紹介 主席部員名	
企業評価/自己PR	(人物・技術力等) 審査官(補)実務経験25年間あり、表示制御及び表示装置全般について専門性を有します。審査では毎年着実に目標をクリアし、品質面でも上司等から高い評価を受けてきました。温かな性格で協調性もあり、グループ長として表示装置グループをまとめてきた経験(3年間)もあります。PCTや非外注案件等で培ったサーチスキルと対話の経験をフルに活かしたいと考えてIPCCに応募しました。これまで審査実務ではサーチャの皆さんに大いに助けをもらいましたが、これからは主席部員として審査の重責を担う審査官を最大限アシストできるようベストを尽くしたいと思います なお、弁理士資格はありますが、弁理士登録はしていません。		

(注) \* 印はIPCCで記入 / 「業務の経歴等」の記載の続きは裏面へ記入して下さい。

裏に続く